

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5. (4で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A : 分野を選択
- B : 分野又は具体的な事業を選択
- C : 具体的な事業を選択

6. (4で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください(複数回答可)。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7. (5でB又はCと回答した場合(具体的な事業を選択できる場合)) 特に力を入れてPRした(する予定の)事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ _____ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境	3	3
⑤教育・人づくり	1	1
⑥子ども・子育て	2	2
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 図書館運営費（資料購入整理費）
 取組内容 { 子どもの読書環境の充実を図るため、県立図書館内の児童図書室の充実化や新刊児童図書の購入等を行った。

・平成28年度

事業名 { 平成27年度と同じ。
 取組内容 { 平成27年度と同じ。

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・未来を担う子どもの健やかな成長に資する人材育成により、当県ひいては日本の発展に資した。

・経済面以外での効果

・子どもたちの図書環境の充実化を図ることで、次世代を担う子どもたちの生きる力を育成した。(H27年度児童図書購入:約5400冊)
・昼間保護者がいない家庭の児童を預かる放課後児童クラブの運営費を助成することで、仕事と子育ての両立を可能とした。
・運動部活動を応援するために外部指導者の招聘等を行い、子どもたちの競技力向上を図った。(インターハイ入賞団体:(H26)3→(H27)7)
・本県スポーツ振興や競技力向上に有効であり、近年の大会等においても一定の成果が出ている状況。
・ジュニア期、成年期の選手強化、また、強化指導体制を確立することで、スポーツの持つ力を継続して発揮していくことが可能となる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

返礼品は、県内に事業所がある法人その他の団体及び個人により、県内で製造されている商品、栽培等されている農林水産物及び県内施設でのサービス等で、本県の魅力を体験できるものとしている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	87,004,645	100,000,000
送付に係る費用	(返礼品の調達費用に含む)	(返礼品の調達費用に含む)
広報に係る費用	4,473,100	3,000,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	2,731,708	2,798,000
事務に係る費用	8,011,427	7,985,000
その他	3,280,302	3,703,000
合計	105,501,182	117,486,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

主なもの
・非常勤職員人件費

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

- ・なぜ利用自治体数は5か所以内なのか。
- ・申請後の控除適用状況の確認方法が不明。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

- 本県では制度の適正な運用を通じて地域の情報・魅力を積極的に発信し、産業振興や交流人口の拡大等に繋げるため取り組みを継続していきたい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

鳥取市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
18,556	349,351,726		18,333	344,528,226	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
4,598	83,636,719	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他 鳥取砂丘の保全と活性化

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興	3	3
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり	2	2
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進	1	1
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名

取組内容

人材誘致・定住促進対策事業
 移住希望者に対し、就業・生活・住宅等の情報提供や相談を行い、「選ばれるまち・すみたいまち」となるよう、総合的・戦略的に移住定住を促進する取り組みを行った。

・平成28年度

事業名

取組内容

グローバル人材育成事業
 次代を担う中学生を海外に派遣し、多様な文化と歴史に触れる機会を提供することで、国際感覚の優れた人材の育成を図る。

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・H27年度実績として、178世帯、326人が本市に移住した。これにより、空き家の有効活用(売却益、賃料の発生)、新築・改築等による建築業者への発注、建築資材や家財の地元購入などの移住にかかる費用、地域消費の増加、医療介護費の増加、雇用創出などの効果が図られた。

・経済面以外での効果

移住者が地域に入ることによる地域の活性化、地域文化の継承がなされる一方、地域においては移住者を受け入れるために地域環境の再確認や、交流活動による高齢者の生き甲斐に繋がった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内で製造・加工・販売される商品で本市の特産品又はPRに繋がるような商品を公募し選定。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	145,721,515	100,000,000
送付に係る費用	(返礼品の調達に係る費用に含む)	(返礼品の調達に係る費用に含む)
広報に係る費用	7,002,374	9,104,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	2,228,084	1,620,000
事務に係る費用	12,402,084	15,641,000
その他		
合計	167,354,057	126,365,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

申請書様式の「2. 申告の特例の適用に関する事項（☑を入れる要件確認事項）」が非常にわかりにくい。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

申告特例申請書にマイナンバーの記載が求められたことにより、マイナンバー等確認書類を郵送でやり取りするが、紛失の恐れがある。また、申告特例通知の取り扱いは各自治体間にバラつきがあり、事務が煩雑になるため、統一が必要。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

米子市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
45,665	731,308,039	○	45,083	720,353,029	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
8,508	134,378,799	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		2
②	スポーツ・文化振興	3	3
③	健康・医療・福祉		
④	環境	2	
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	1	1
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	水鳥公園ネイチャーセンター整備事業
取組内容	

・平成28年度

事業名	循環バス（だんだんバス）車両購入事業
取組内容	

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・国際会議場の映像・音響設備の整備を行うことで国際会議を誘致し訪問客が増加することで地域経済の活性化を図る。

・経済面以外での効果

- ・ラムサール条約に登録されている中海再生を主に環境学習を行うことで、環境啓発を推進する。
- ・循環バスの更新により、交通弱者の移動手段を引き続き確保することで、社会参加を推進する。
- ・消防団装備の整備を行うことで、安心、安全な地域づくりを推進する。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

公募により募集。
対象事業者等：米子市内に本社又は営業所を有する事業者等で、米子市内(近隣含む)で製造・販売されている商品、若しくは栽培されている農産品又は米子市内に存する観光施設等におけるサービスであって米子市外に向けて広告宣伝、販売等の展開を行っているもの。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	314,071,558	272,291,000
送付に係る費用	27,596,739	30,947,000
広報に係る費用	648,000	3,016,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	4,644,281	5,309,000
事務に係る費用	20,321,967	29,081,000
その他		
合計	367,282,545	340,644,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

ワンストップ特例制度を希望した場合にマイナンバーカード、又は通知カードの写しの提出が煩わしい。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

返礼品目当ての寄附者が大半を占めており、制度施行当初の理念が薄れている。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

倉吉市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
28,692	595,580,812		28,625	593,152,812	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
4,494	92,211,948	○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ②
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5. (4で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A: 分野を選択
- B: 分野又は具体的な事業を選択
- C: 具体的な事業を選択

6. (4で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください(複数回答可)。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7. (5でB又はCと回答した場合(具体的な事業を選択できる場合)) 特に力を入れてPRした(する予定の)事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動	1	
②	スポーツ・文化振興	3	3
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		1
⑦	地域・産業振興		2
⑧	観光・交流・定住促進	2	
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	打吹公園管理事業、伝統的建造物群保存地区保存事業
取組内容	

・平成28年度

事業名	保育所運営、放課後児童クラブ運営
取組内容	

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

まちなみや公園、文化財の保全とそれらのPRが観光客を呼び込み、企業活動が活性化するきっかけとなることを期待している。

・経済面以外での効果

子育て支援の推進、観光業の振興による地域活性化を期待している。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

倉吉市で生産、製造又は加工されている商品等、倉吉市内に、本社または営業所を置く事業者が取り扱う商品等に限定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	258,831,761	310,900,000
送付に係る費用		
広報に係る費用	11,602,360	16,972,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	5,055,408	5,916,000
事務に係る費用	11,819,060	11,938,000
その他		317,000
合計	287,308,589	346,043,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 [来年度以降で見直しを行う。]

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

- ・55号の5様式への押印が面倒
- ・マイナンバーを記入することに抵抗がある

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

寄附を通じて市を認知し、魅力を感じていただくことで市への移住定住を後押ししたい。市のブランドイメージを確立し、市を盛り上げることが地方創生に繋がっていくと考えている。制度の運用にあたり、寄附者に対してだけでなく、その事務を扱う職員に対するQ&Aを公開する等、情報が共有できるような工夫をしてほしい。自治体の事務負担が増えると考えられる。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

境港市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
24,173	285,441,923	○	24,141	284,941,923	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
4,184		

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5. (4で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A : 分野を選択
- B : 分野又は具体的な事業を選択
- C : 具体的な事業を選択

6. (4で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください
(複数回答可)。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

① まちづくり・市民活動

② スポーツ・文化振興

③ 健康・医療・福祉

④ 環境

⑤ 教育・人づくり

⑥ 子ども・子育て

⑦ 地域・産業振興

⑧ 観光・交流・定住促進

⑨ 安心・安全・防災

⑩ 災害支援・復興

⑪ その他

7. (5でB又はCと回答した場合(具体的な事業を選択できる場合)) 特に力を入れてPRした
(する予定の) 事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境	3	2
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	2	3
⑦	地域・産業振興	1	1
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 水木しげるロードリニューアル事業 }
 取組内容 { 水木しげるロードのバリアフリー化を含めた大規模リニューアルに向けた計画策定等 }

・平成28年度

事業名 { 子育て世代包括支援センター開設事業 }
 取組内容 { 妊娠期から子育てにわたる様々なニーズに対応するためのワンストップ拠点を整備する。 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源として実施する企業立地及び雇用拡大推進事業により、88人の雇用創出を見込む。

・経済面以外での効果

子育て世代包括支援センターの開設により、すべての妊産婦を継続的に把握し、必要に応じた支援プランを策定することができ、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援が可能になると見込む。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

本市のPRにつながるような商品を市内業者から募集している(産業振興のため)

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	130,327,370	138,800,000
送付に係る費用	0	0
広報に係る費用	1,224,280	2,020,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	2,052,050	2,250,000
事務に係る費用	8,053,094	7,745,000
その他	6,707,168	10,278,000
合計	148,363,962	161,093,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

臨時・非常勤の人員費(4人分)

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

- ・ふるさとや地方を応援するというよりも、返礼品がいいところに寄附するといった傾向があり本来の趣旨から離れているように思える。（主な取扱いサイトでも品物から寄附自治体を選ぶシステムとなっている傾向がある。）
- ・現状だと富裕層が恩恵を受けやすいのではないのでしょうか

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

岩美町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
895	18,011,000		893	17,971,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
187	3,774,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ①選択できる
- ②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

①まちづくり・市民活動

○

②スポーツ・文化振興

○

③健康・医療・福祉

○

④環境

○

⑤教育・人づくり

○

⑥子ども・子育て

○

⑦地域・産業振興

○

⑧観光・交流・定住促進

○

⑨安心・安全・防災

○

⑩災害支援・復興

○

⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		2	2
②スポーツ・文化振興			
③健康・医療・福祉			
④環境		3	3
⑤教育・人づくり			
⑥子ども・子育て			
⑦地域・産業振興			
⑧観光・交流・定住促進		1	1
⑨安心・安全・防災			
⑩災害支援・復興			
⑪その他			

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 観光振興事業 }
 取組内容 { 山陰海岸ジオパークを活用したPR活動等を推進し、地域の活性化に取り組む。 }

・平成28年度

事業名 { 観光振興事業 }
 取組内容 { 山陰海岸ジオパークを活用したPR活動等を推進し、地域の活性化に取り組む。 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

山陰海岸ジオパークを活用したPR活動や各種イベントの効果により、地域経済の活性化に効果があると期待している。

・経済面以外での効果

山陰海岸ジオパークを活用したPR活動や各種イベントの効果により、地域活性化に寄与できると期待している。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

活用状況の公表について現在検討中である。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

本町で生産された特産品及び町内事業者の提供するもの(サービス利用券等)を基準に、公募をかけて広く募集している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	5,115,420	6,047,000
送付に係る費用	1,163,793	1,600,000
広報に係る費用	97,200	205,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	135,926	329,000
事務に係る費用	489,520	593,000
その他	314,280	324,000
合計	7,316,139	9,098,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

ふるさと納税管理システム保守料、システム改修業務委託料

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ワンストップ特例制度について、寄附者にとってはより制度を活用しやすくなったが、自治体職員の業務負担は増加している。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

若桜町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
1,867	21,425,000		1,867	21,425,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
593	6,605,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他 { _____ }

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名 { _____ }
取組内容 { _____ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		1
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境	3	
⑤	教育・人づくり		3
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興	2	
⑧	観光・交流・定住促進	1	2
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	観光推進事業
取組内容	

因州若桜さくらまつり、因州若桜鬼っこまつり、観光看板設置、雪合戦等の実施

・平成28年度

事業名	まち並みの美化、環境形成等に係る事業
取組内容	

伝統建造物保存事業、公園遊具の改修、川を守る事業の実施

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源として実施した観光推進事業により、各イベントにおいてそれぞれ約2000人の来客者があり、出店業者や町内事業者への経済効果があった。

・経済面以外での効果

・溪流魚の放流やシバザクラの植栽などを行うことで町内の自然環境の保全や景観の向上につながった。

・各イベントによる交流人口の増加があり町内の活性化につながった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している

②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない

③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない

④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

①返礼品を送付している

②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①今後の返礼品の送付を検討中

②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

事業者への返礼品の募集。事業者への返礼品の依頼。事業者へは申込書を提出していただき、決定をする。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	9,720,000	25,000,000
送付に係る費用	377,000	500,000
広報に係る費用	141,000	152,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	221,000	6,007,000
事務に係る費用	805,000	895,000
その他		
合計	11,264,000	32,554,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

ワンストップ特例制度についての内容の周知附則

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

随時多種多様に変化していく内容を自治体ごとに吟味していく必要がある。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

智頭町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
110	2,216,400		109	2,184,400	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
12	176,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他 { _____ }

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名 { _____ }
取組内容 { _____ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動	1	1
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境	2	2
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { ふるさと基金事業 }
 取組内容 { 未来に誇る活力あるまちづくりを推進するため、ふるさと基金に積み立てを行う。 }

・平成28年度

事業名 { まちづくり支援事業 }
 取組内容 { 町内のコミュニティ団体やボランティア団体に補助金を交付し、地域に密着した協同によるまちづくりを推進する。 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ふるさと納税を財源として実施するまちづくり支援事業により、観光客や移住者の増加が見込まれるため、地域経済の活性化が期待される。

・経済面以外での効果

町内のコミュニティ団体やボランティア団体が事業を行うことで、地域に密着した協同によるまちづくりの推進が期待される。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

公表方法等について検討中であるため、6月頃公表予定。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

寄附者から指定してもらっているが、指定がない場合は居住地・性別などにより特産品の選定をしている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	481,245	1,016,000
送付に係る費用	48,492	98,000
広報に係る費用	182,520	462,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	49,611	63,000
事務に係る費用		
その他		1,000
合計	761,868	1,640,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

ふるさと基金積立金1,000円

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

八頭町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
934	18,256,001	○	930	17,606,001	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
115	1,890,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他 若桜鉄道運行に関する事業

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		1
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		
			2

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名
取組内容

・平成28年度

事業名
取組内容

①小、中学校大型ディスプレイ設置事業 ②コンビニ収納システム導入事業

①小、中学校へ大型ディスプレイを購入設置し、教育の充実を図る。
②コンビニ収納システムを導入し、町税の納付環境の拡充を図る。

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源として実施したコンビニ収納システム導入事業により、町税の納付率向上に期待している。

・町内の小、中学校へ大型ディスプレイを設置することにより、教育環境の充実が図られることを期待している。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

活用状況については、平成28年度からのため、活用予定内容を公表。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	3,475,990	3,800,000
送付に係る費用	690,658	825,000
広報に係る費用	340,200	49,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	145,368	170,000
事務に係る費用	735,758	794,250
その他		
合計	5,387,974	5,638,250

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

三朝町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
1,164	106,477,254		1,077	96,295,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
323	19,763,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		3
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興	2	2
⑧	観光・交流・定住促進	1	1
⑨	安心・安全・防災	3	
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 日本遺産魅力発信事業
 取組内容 日本遺産第1号として認定された三朝温泉・三徳山への観光客誘致をねらいとして、各地に向け情報発信事業を展開した。

・平成28年度

事業名 キュリー祭開催補助事業
 取組内容 日本屈指のラジウム温泉の恵みに感謝するとともに、三朝温泉への観光客の誘致を目的として、毎年、開催している夏季イベント「第60回キュリー祭」の開催を支援する。

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ふるさと納税を財源として実施した日本遺産魅力発信事業により、微増ではあるが本町の観光客が増加し、商店街、旅館・ホテルの売り上げ増加に繋がった。

・経済面以外での効果

日本遺産認定を契機とした取り組みを実施したことにより、観光地として観光客を受け入れる態勢(おもてなし)がこれまで以上に充実した。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

1万円以上寄附をした寄附者に対し、寄附金額の2分の1(1,000円未満は切り捨て)に相当する利用券を贈

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	812,160	776,000
送付に係る費用	110,700	986,000
広報に係る費用	837,000	1,095,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	754,798	776,000
事務に係る費用	756	10,000
その他		
合計	2,515,414	3,643,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

湯梨浜町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
6,812	135,295,102	○	6,812	135,295,102	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1,079	22,680,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }
{ }

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動	2	2
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり	1	3
⑥	子ども・子育て		1
⑦	地域・産業振興	3	
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	少人数学級実施事業
取組内容	
	1クラスの編制を国及び県の基準より低く設定し、きめ細やかな指導を行う事業

・平成28年度

事業名	家庭子育て支援事業(地方創生関連)
取組内容	
	乳児を家庭で子育てする世帯を応援するため、条件を満たした家庭に対し給付金を支給

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源として、新たに地方創生関連の各種事業を実施することで、住民に経済効果が波及している。

・経済面以外での効果

・新規事業を実施する際の財源としてふるさと納税を活用することで、新規事業に着手しやすくなった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

本町に関連する個人、団体が取り扱う商品

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	61,700,000	73,500,000
送付に係る費用	1,894,585	1,636,000
広報に係る費用	159,840	182,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	1,175,233	1,414,000
事務に係る費用	5,109,871	2,644,000
その他	0	0
合計	70,039,529	79,376,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

受付時期を超過した後の確定申告時期にならないと寄附者が書類確認をしないため、ワンストップ特例制度の活用を希望していても1自治体の書類が揃わないなどにより確定申告をする必要が発生するなどあり、受付期限を遅くするなどの対応が必要では。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

- ・ワンストップ特例制度の廃止
- ・住民登録のある自治体へのふるさと納税禁止
- ・返礼品は地元特産品に限定
- ・最終的に返礼品を贈呈することを禁止し、寄附金控除対象外2,000円を撤廃

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

琴浦町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
7,466	189,567,300	○	7,466	189,567,300	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1,333	33,642,100	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5. (4で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A : 分野を選択
- B : 分野又は具体的な事業を選択
- C : 具体的な事業を選択

6. (4で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください(複数回答可)。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7. (5でB又はCと回答した場合(具体的な事業を選択できる場合)) 特に力を入れてPRした(する予定の)事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ _____ }

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉	1	1
④	環境	2	2
⑤	教育・人づくり	3	3
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 予防接種他 }
 取組内容 { 次世代を担う子供たちの育成 }

・平成28年度

事業名 { 7と同じ }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ワクチン接種に対する助成により、子育て世代の負担を軽減することができた。

・経済面以外での効果

ワクチン接種に対する助成により、子どもの疾病の重症化予防へ大きな一助となった。
タブレット端末やパソコンなどの整備が進み、ICT教育が推進できた。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内の会社等から募集し、金額や品目などから選定

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	50,450,400	36,000,000
送付に係る費用	11,038,531	11,732,000
広報に係る費用	162,000	162,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	947,000	700,000
事務に係る費用	1,618,032	990,000
その他	4,974,037	11,537,000
合計	69,190,000	61,121,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

臨時職員賃金、システム保守委託料他

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[ワンストップ特例については申請書のやり取りなど事務量も多くなっている。年末調整で手続きができるなど、簡単にわかりやすくしてほしい。]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

北栄町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
19,222	248,900,551	○	19,220	248,860,551	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
3,164	41,363,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 ふるさと納税特集冊子やWEBサイトに掲載されたことによる広告効果

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他 【『その他事業』として受け入れ（町で判断し各種事業に割り当てる）】

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

}

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境	2	2
⑤	教育・人づくり	1	1
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進	3	3
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 大栄庁舎管理事業 }
 取組内容 { 大栄庁舎（北栄町本庁舎）にエレベーターを設置 }

・平成28年度

事業名 { 学校管理事業 }
 取組内容 { ICT教育活動支援員の配置、トイレの洋式化工事等 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

現在のところ、経済面に直接的な効果はありませんが、町美化や学校・庁舎施設に関する事業により、町内外の方々が住みやすく、訪れやすい環境整備が出来ることを期待しています。

・経済面以外での効果

- ・町内の2校の小学校に対して、総数の2/3のトイレを洋式にしたことで、学習環境の改善を行った
- ・寄附金により本庁舎にエレベーターを設置したことにより、高齢者や幼児連れの方にも優しい庁舎づくりを行った

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 墓地清掃サービス(町内に墓地を有するもの限定)

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内で生産・製造・提供される商品やサービスのうち、5000円相当以上の地元特産品

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	111,172,227	150,000,000
送付に係る費用	不明	4,524,000
広報に係る費用	140,400	2,862,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	2,137,499	4,257,000
事務に係る費用	3,076,230	8,994,000
その他	なし	1,046,000
合計	116,526,356	171,683,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

ふるさと納税感謝祭(イベント)に係る旅費、施設費、消耗品費等

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ワンストップ特例制度について、現在のような『寄附自治体に個人番号関係書類を提出する』という方法は相応しくない（紛失や寄附者居住自治体へ通知する際の誤送など、様々なリスクが考えられる）ので、寄附者居住自治体との直接のやり取りになるよう希望する。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

日吉津村

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
3,206	61,506,300		-	-	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
		○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	1	1
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	夢はぐくむ村づくり事業
取組内容	

・平成28年度

事業名	夢はぐくむ村づくり事業
取組内容	

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

子育て支援センター・児童館・保育所に図書を購入し、児童の教育の充実につながった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

- ・地元にある企業の関連会社
- ・地元で話題の食べ物

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	21,117,384	30,000,000
送付に係る費用	523,974	423,000
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	21,641,358	30,423,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

寄付の割合によって生じる地域格差の問題についてどのように考えるか。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

大山町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
18,245	174,415,368		18,242	174,365,368	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
2,528	25,315,410	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉	3	3
④	環境	1	1
⑤	教育・人づくり	2	2
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { ふるさと納税基金積立金（下記目的に係る具体的事業に取り組む） }
 取組内容 { 「自然環境（大山）の保護に」「教育の振興に」「地域福祉の向上に」「その他」 }

・平成28年度

事業名 { 7と同じ }
 取組内容 { 7と同じ }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

①人材の育成や、暮らしやすい町づくりに役立て、人口減少を食い止めるような効果を期待。具体的にはIターン、Uターン促進など。②県外における大山町の認知度上昇に寄与し、観光や産業の振興に期待。

・経済面以外での効果

①人材の育成や、暮らしやすい町づくりに役立て、人口減少を食い止めるような効果を期待。具体的にはIターン、Uターン促進など(上記と同様。経済面、経済圏以外両面において)。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

ふるさと納税基金積立金に積み立て、具体的な活用事業は検討中である。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

提供する法人または個人事業者とは協定を締結。新規希望については町で複数の要件について審査。現状は町内地場産品を中心に選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	70,865,399	50,000,000
送付に係る費用	19,461,006	12,468,000
広報に係る費用	181,008	159,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	1,521,983	1,041,000
事務に係る費用	2,152,105	2,580,000
その他	175,357,990	100,039,000
合計	269,539,491	166,287,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

H27ふるさと応援基金積立金175,357,990円
H28 ふるさと応援基金積立金 100,039,000円

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

現在のところ件数は少ないが、ワンストップ特例についてはマイナンバー確認の関係で煩雑といった意見がある。苦情として問題となるほどではないが、寄附件数に多少影響していると考えている。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

財源としては流動性や不安定性に注意しておく必要がある。寄附件数が多数となれば業務量は増大するため、業務処理工程や方法（ツール含め）について、分析・改良も必要である。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

南部町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
4,660	48,776,002	○	4,638	48,296,002	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
462	4,940,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

オオサンショウウオをはじめとする希少動植物の保護事業

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

}

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		3	
②スポーツ・文化振興			
③健康・医療・福祉			
④環境			
⑤教育・人づくり		2	
⑥子ども・子育て			
⑦地域・産業振興			
⑧観光・交流・定住促進			
⑨安心・安全・防災			
⑩災害支援・復興			
⑪その他	その他目的達成のために町長が必要と認める事業	1	

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

他課(産業課)から返礼品として提案してもらっている。(28年度途中より特産品出品者の募集を行う。)

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	15,390,072	20,400,000
送付に係る費用		
広報に係る費用	442,096	800,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	444,938	800,000
事務に係る費用	1,493,854	2,000,000
その他	1,973,602	4,000,000
合計	19,744,562	28,000,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

ふるさと納税事務専任職員(臨時)人件費

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特に要望はなかった。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

- ワンストップについて・・・個人番号がなくても4情報で受付をできるようにしてもらいたい。
- 返礼品について・・・総務省通知もあったが、高額なものでも地域で生産をされているのであれば、物品、生鮮品に関わらず、返礼してもいいと思う。
- 制度・・・当初は「ふるさとへの寄付」だったが、税制改正等により寄付者が増え、多くの方に地方を知ってもらえる機会となっているので、制度的にはいいものと思う。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

伯耆町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
2,177	57,242,105	○	2,159	46,519,105	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
249	4,028,100	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他 { }

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名 {
取組内容 { }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉	2	
④	環境		1
⑤	教育・人づくり	1	2
⑥	子ども・子育て		3
⑦	地域・産業振興	3	
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 図書館管理事業 }
 取組内容 { 図書の購入 }

・平成28年度

事業名 { 公園管理事業 }
 取組内容 { 公園遊具設置 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

町内産品をお礼の品として送付することにより地域の産業振興及び地元産品のPRに繋がった。

・経済面以外での効果

町内図書館・小中学校図書館の図書の実績をい子どもたちに確かな学びや豊かな心学力の向上等、未来を生きる力につながる。
放課後児童クラブ事業への充当により放課後児童の健全育成、安心して子どもを産み、育てられるまちの実現につながる。
公園の遊具設置工事により町内外の利用者の増加に繋がる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内で生産、加工又は販売されていること。町の魅力PRに繋がる物品であること。数量的に安定供給が見込めること。寄附者に安全に送付することができること。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	9,182,551	9,720,000
送付に係る費用	2,478,084	5,629,500
広報に係る費用	186,840	226,800
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	312,940	343,440
事務に係る費用	575,780	1,217,600
その他		
合計	12,736,195	17,137,340

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ワンストップ特例制度の利便性について：
平成28年からマイナンバーの記載が加わったことにより、寄附者の利便さが縮小されたように感じる

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

日南町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
514	10,655,888		496	10,035,888	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
30	380,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

① まちづくり・市民活動

② スポーツ・文化振興

③ 健康・医療・福祉

④ 環境

⑤ 教育・人づくり

⑥ 子ども・子育て

⑦ 地域・産業振興

⑧ 観光・交流・定住促進

⑨ 安心・安全・防災

⑩ 災害支援・復興

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	1	1
⑦	地域・産業振興	2	2
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { こどもゆめ基金事業 }
 取組内容 { 子育て環境の充実等 }

・平成28年度

事業名 { こどもゆめ基金事業 }
 取組内容 { 子育て環境の充実等 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源として実施した子どもゆめ基金事業により、事業所内保育等を実施し雇用促進を図った

・経済面以外での効果

・ふるさと納税を財源として実施した子どもゆめ基金事業により、事業所内保育や子どもの遊び場の確保等を行った。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内の事業所、生産グループ等に照会、希望をとりまとめしている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	2,869,072	7,700,000
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	76,364	150,000
事務に係る費用	932,310	1,500,000
その他		
合計	3,877,746	9,350,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

返礼品については一部行き過ぎの面もあると思うが、ふるさと納税制度自体は地方の貴重な財源と化しているので現行制度を継続して欲しい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

日野町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
278	5,437,000	○	273	5,355,000	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
		○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名

取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動	3	
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	1	1
⑦	地域・産業振興		3
⑧	観光・交流・定住促進	2	2
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 図書購入 }
 取組内容 { 保小中学校に図書を購入 }

・平成28年度

事業名 { 小学校ICTタブレット購入 }
 取組内容 { タブレット端末を用いて、ICT教育を行う。 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

町内事業者から購入することで地域産業の活性化

・経済面以外での効果

さまざまな図書を仕入れることで生徒たちに興味をもってもらい自主学習を促進する。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

地元で作られた商品を中心に選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	1,144,970	1,380,000
送付に係る費用	148,760	296,000
広報に係る費用	131,760	262,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	126,360	134,000
事務に係る費用		24,000
その他		
合計	1,551,850	2,096,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

鳥取県

市区町村名

江府町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
1,381	17,445,100	○	1,378	17,395,100	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
163	2,910,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	<input style="width: 600px; height: 30px;" type="text"/>
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興	1	
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	2	1
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 江府町歴史民俗資料館の再生 }
 取組内容 { 老朽化した民俗資料館の修繕・改修を行った。 }

・平成28年度

事業名 { こどもの国保育園保育人員の配置 }
 取組内容 { 町内の保育園に保育人員を配置する。 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を活用し、歴史民俗資料館を修繕した。その際の修繕作業は、地元の業者が実施し、一定の経済効果が見込まれた。

・経済面以外での効果

・老朽化により閉館状態にあった歴史民俗資料館をふるさと納税を活用して修繕した。今後、修繕した施設を活用し、新しくイベント、展示を実施していく。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

平成26年度分までは公表済み。平成27年度分についてはH28.7月中旬に公表予定。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

江府町内で製造されたもの、または町内の産品を原材料として使用しているもの。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	3,162,000	1,200,000
送付に係る費用	2,127,217	900,000
広報に係る費用	243,864	350,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	202,252	185,000
事務に係る費用	1,991,662	550,706
その他		
合計	7,726,995	3,185,706

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】